

第2回学校運営協議会 議事要旨

- 1 会議名 岐阜県立土岐紅陵高等学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 平成30年11月13日(火) 10:00~11:30
- 3 開催場所 土岐紅陵高等学校会議室
- 4 参加者
委員
土本 泰 至学館大学 (会長)
林 寛 土岐市まちづくり推進課長 (副会長)
伊藤 啓二 下石町区長会会長
伊藤 策雄 土岐市立西陵中学校長
加藤 千洋 土岐市社会福祉協議会
佐々木啓子 土岐商工会議所事務局長
林 孝宏 土岐紅陵高等学校PTA副会長
古川 直利 土岐市立下石小学校長

県教育委員会 早野 宏樹 学校支援課 課長補佐

学校側
小野 悟 校長
今井 直弘 教頭
加藤 健二 教務主任
河村 拓士 生徒指導主事
高田 昌史 進路指導主事

※ 飯田 明子 委員(下石小学校附属幼稚園長)及び木下さおり 委員(下石小学校PTA母親委員長)は所用のため今回は欠席

5 会議の概要(協議事項)

(1) 今後の活動について

ア 「基調アンケート」の実施について

- 「基調アンケート」実施の趣旨について会長より説明。
- 実施の目的、実施対象、アンケート項目、日程・活用方法等の案について学校より提案。
- 委員より意見をいただき、回答方法及び項目について変更を加えた上で、実施することを決定した。

(2) 学校より

ア 校則等の見直しについて

- 現在、生徒に校則として提示している「生徒心得」「入学案内」「新入生の手引き」の内容及び文言についての見直し案を提案。
- 委員の方より、見直し案については同意を得るとともに、この見直しに際しては、「生徒会も何らかの形で関わると良い」との意見をいただき、今後はそうした形で見直しを進めることを確認した。

イ 芸術鑑賞会について

- 現在に実施している「芸術鑑賞会」の現状を報告し、今後の実施についての意見を伺う。
- 委員の方より、「授業時間の確保は学校にとって大事な観点であること」「本物の芸術に触

れる機会は大切にしてほしい」との意見をいただくとともに、今後についてはこれらを勘案した上で学校としての優先順位を考え、実施方法を検討して欲しいとの意見をいただいた。

(3) その他

○ 学校運営等に関する意見について

- ・地域連携ということで、コンサートなどの下石公民館活動の宣伝を、学校でもして欲しい。
- ・大学との連携で、若者の視点から土岐市を盛り上げるための提案をもらっている。高校生からも、どうしたら地元の企業に就職してもらえるのかなど、座談会かアンケートかで、意見を聞く機会を設けたい。
- ・われわれ委員自身も挨拶運動、バス停での声かけなど、生徒と直接ふれあう場面があると、生徒の状況がより理解できるのでそうした機会についても検討していきたい。

(4) 県教育委員会より

高校生の育成すべき方向性が語られた意味のある会議だった。この会議と学校とが対等な立場で、地域の学校としての土岐紅陵高校の未来をつくることができるとよい。地域と一緒にやっていく、支え合っていくいく人の役に立つ人材を送り出す学校を具現化する学校運営協議会となっていくように今後ともよろしく支援をお願いしたい。